

六中だより

6 月 号 令和4年5月31日 松原市立松原第六中学校

日増しに暑さが増す時期となってまいりました。先日もお知らせ致しましたとおり、

マスクの着用につきましては、原則着用としながらも熱中症予防の観点からマスクを 回れる 外すよう指導する場合もございます。今後も感染対策に努めてまいります。ご協力を (六中HP→) よろしくお願いいたします。



| ر. م | 0 \ | a が | | 1 11 | ,) | |
|------|-----|-------------------------|---|----------|-----|--------------------------|
| 日 | 曜 | 時間割 | 行事 | 給 | 部 | 下校 |
| ı | 水 | 水2345木5水6 | 教育相談① SC | O | 0 | 15:10 |
| 2 | 木 | 木123456 | 教育相談② 歯科検診(3年)9:00~ | 0 | 0 | 15:10 |
| 3 | 金 | 金123456 | 教育相談③ 2年HR合宿説明会 ひまわり植替え | 0 | 0 | 15:10 |
| 4 | 土 | | | | | |
| 5 | 日 | | | | | |
| 6 | 月 | 月123456 | | 0 | × | 15:40 |
| 7 | 火 | 火123456 | 教育相談④ Uf | २ ⊚ | 0 | 15:10 |
| 8 | 水 | 水23456 | 教育相談⑤ SC | ; ⊚ | 0 | 14:40 |
| 9 | 木 | 木123456 | 教育相談⑥ | 0 | 0 | 15:10 |
| 10 | 金 | 金123456 | 3年クラブ写真 | 0 | 0 | 15:40 |
| 1.1 | 土 | | | | | |
| 12 | 日 | | | | | |
| 13 | 月 | 月123456 | | 0 | 0 | 15:40 |
| 14 | 火 | 火123456 | 生徒会専門委員会 UF | २ ⊚ | 0 | 15:40 |
| 15 | 水 | 水2345木6水6 | 心臓検診(予備) SC | : ⊚ | × | 15:00 |
| 16 | 木 | 木123456 | | 0 | × | 15:40 |
| 17 | 金 | 金123456 | | 0 | × | 15:40 |
| 18 | 土 | | | | | |
| 19 | 日 | | | | | |
| 20 | 月 | 木123456 | | 0 | × | 15:00 |
| 21 | 火 | 金123456 | 3年第1回進路希望調査(29日まで) 尿検査(予備) UF | २ ⊚ | × | 15:40 |
| 22 | 水 | 1・2年:水23456 3年:期末テスト | 3年:①国語②数学③技術 | 12 | × | 1.2年 4:40 3年 1:50 |
| 23 | 木 | 期末テスト | 年:①社会②英語③理科 2年:①社会②理科③英語 3年:①理科②社会③保体 クラブ写真(予備) | × | × | 11:50 |
| 24 | | 期末テスト | 年:①数学②国語③技家 2年:①国語②数学③美術 3年:①英語②美術③音楽 | × | 0 | 1.3年 1:50 2年 2:20 |
| 25 | 土 | | | | | |
| 26 | 日 | | 2年HR合宿 | | | |
| 27 | 月 | 月123456 | 2年HR合宿 | 13 | 0 | 15:40 |
| 28 | 火 | 火123456 | 2年代休 Uf | R 13 | 0 | 15:40 |
| 29 | 水 | 水123456 | 生徒集会 | 0 | 0 | 14:35 |
| 30 | 木 | 木123456 | | 0 | × | 15:40 |
| 0.0 | ~ 7 | 4 | | | | |

7月の予定

|日:実力テスト(3年生) | |日:三者懇談(1・2年) |2日~|5日:三者懇談(全学年)

15日:給食最終日 20日:終業式

6月 地域ぐるみで子供の安全を

大阪府コロナ警戒信号は緑となりました。しかし、市内学校における児童・生徒の感染者数は減少したとは言えず、収束の時期は全く見えません。そのため、学校行事の開催については引き続き不透明なままです。予定が固まり次第お知らせいたします。

さて、6月8日は、「学校の安全確保・安全管理の日」として、大阪府教育委員会が平成14年に制定。それ以来毎年6月を「子供の安全確保推進月間」としています。

平成13年のこの日、大阪教育大学附属池田小で2時間目の授業が終わりに近づいた午前10時すぎ、児童らが殺傷される事件が発生。包丁を持った男が自動車専用門から徒歩で学校に侵入し、次々と児童を襲撃。その結果、児童8名が殺害され、児童13名、教員2名が重傷。男が教員によって確保されたのは、およそ20分後。そのあと、警察官に引渡し。その間、児童らに対する避難誘導、救命活動、搬送が行えず、被害が拡大してしまい、混乱の中で事件の全容確認ができなかった。その後も負傷児童の名前、人数、負傷の程度、搬送先の確認等、学校全体として状況把握と組織的な対応ができなかったとのこと。負傷の我が子に会うことができず、自力で探し回った病院で、既に死亡した我が子と対面することになった保護者も。

この事件をきっかけとして、地域の見守り活動や校門のインターホンとモニター、安全管理員等が配置されました。そして、自然災害、火災、不審者侵入についての避難訓練等も毎年実施。しかしながら、本当にこれらの災害や事件等が発生した際に、子供たちの命を守ることができるのかが問われています。子供たちの命を守ることを最優先に、みんなにとって、安心できる学校や地域をつくっていかなければなりません。この事件で亡くなった児童たちが存命ならば、今年で28歳か29歳。彼ら、彼女らはどんなに無念だったでしょう。8人の冥福を祈るとともに、事件を風化させることなく、尊い命の犠牲を教訓として、本校では ISS 活動とともに、安全確保に取り組んでいきたいです。

◎合同専門委員会(5月 10日)

生徒会本部をはじめ、各委員で前期の活動や目標を話し合いました。









6月には代々受け継がれてきた「はるかのひまわり」を植える活動も行います。

◎六中ボランティア活動(5月25日)

生徒会本部が呼びかけたボランティア活動にたくさんの方が来てくれました。 地域の方も参加していただき、玄関や中庭がすっきりとしました。 だれもが安心してほっとできる環境作づくりをめざしていきます。







